

佳作

ぼくの兄弟ありがとう

香川県

観音寺市立観音寺東小学校三年

鴨田 堯憲

ぼくは三人兄弟の二番目で、五年生の、お兄ちゃんと、ようち園年少組の四才の弟がいます。男同しだから、いつも一しょに遊んだり、話ももり上がって楽しいけれど、三人でいると、毎日のようにけんかをしてしまいます。兄ちゃんとは、えんぴつやけしゴムのかし合いやいろいろなきょうそうでけんかになってしまいます。弟は、めっちゃくちやくわいいておもしろいけどぼくのしていることをじ分もしたいたからとり合いになったりじやまをしてきたりしてけんかになつてしまいます。今年の5月にお兄ちゃんが宿はく学習でぼくしました。学校から五年生がいなくなるとさみしくて、家に帰っても兄ちゃんが帰ってこないから、ぜんぜんもり上がらなくていつもだつたらお母ちゃんに

「ちよつとしずかにしてよ!!」としかられるのに、
「今日は、どしたん?おとなしいな」といわれるくらい弟としずかに遊んだりしていました。夜ごはんも、いつもよりなんか楽しくなくてしずかに食べていました。お父ちゃん

「どうしたん昴樹がおらんかったら元気ないやん。いつもけんかしたるくせに。」とわらつて言いました。ぼくは、なんかでれてしまつたけど、

「やつぱり昴樹がおらんとパワーが出んわー。」と言いました。いない間、今ごろ何しよかなーとごはん食べたんかなーとか、いつもだつたら考えないのにお兄ちゃんのことばかり考えてしまいました。夜ねる時も考えながらねました。次の日もいつもだつたら一しょに学校に行つていたのにぼく一人で行つて心ほそい気持ちになりました。だけど今日は帰つてくると思つたらちよつとだけ元気が出ました。学校から帰つてどうとう会えました。ぼくは、ものすごくうれしくてたまりませんでした。元気に昴樹がぼくに

「ただいま」と言つてぼくは昴樹に
「やつと帰つたーおかえり」と言いました。だけどなんかでれてしまいました。たくさん宿はく学習の話をしてくれて、ぼくも弟もみんなでもり上がって、ごはんもめっちゃめっちゃおいしくておかわりをしました。昴樹がお兄ちゃんでもよかつたーと思ひました。分らないことをいろいろと教えてくれたり、おもしろいことを言ってくれたり、ぼくや弟のめんどう見てくれたり、だからぼくの弟兄ちゃんにありがとうといいたいです。

「こうき、いつもありがとう。」

「ひさ、いつも楽しい歌を歌つてくれてありがとう。」